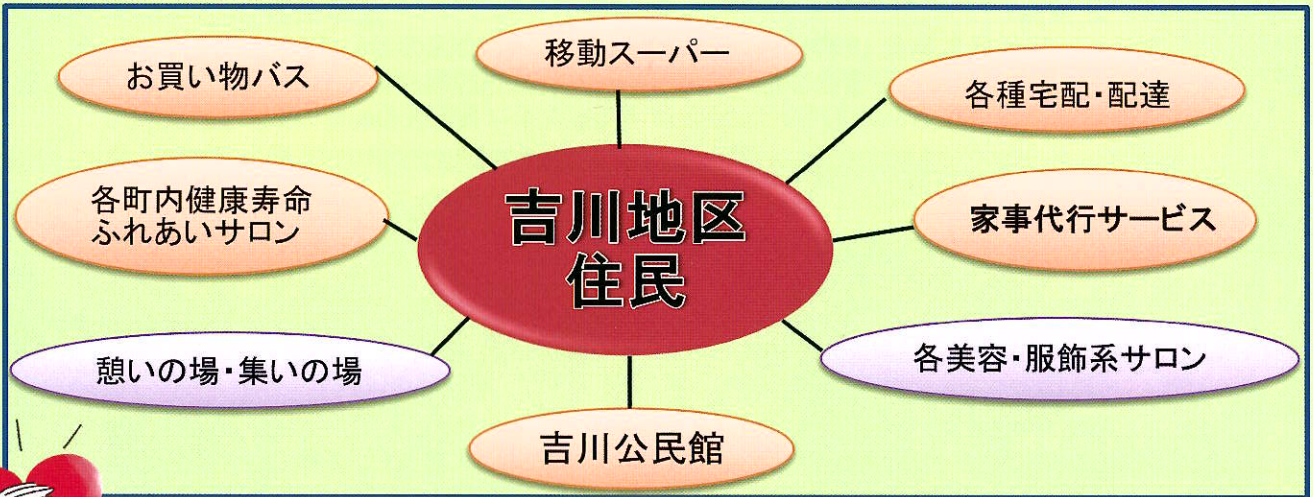


# よしかわ支え合いガイド

## 本ガイドブック作成の意義

昨年度末に完成した吉川地区住民福祉活動計画(よしかわ支え合いプラン)の重点目標「情報発信強化と相談先の周知」で今回のようなガイドを作成しました。まだ、十分ではないと思います。これを身近においておき、気づいたことがありましたら、吉川公民館までご連絡ください。より良いガイドを目指したいと考えています。



※橙色の内容は、本紙にて紹介しています。

## 【吉川公民館】0778-62-1020

鯖江市の公民館は鯖江市教育委員会の社会教育施設に位置付けられている。

- 吉川公民館で働く人々:館長(1名)・公民館職員(2名)・地域支え合い推進員(1名)※1・昼間管理人(2名)・夜間管理人(2名)
- 公民館学級:公民館が主催している講座で、幼少年・青年・成人一般・親子・高齢者様々な年齢幅の対象があり、地区事業に分かれ、対象ごとに年間約40講座を開催している。
- 文化講座:市民の自主的、自発的に学習するために組織されたもので、公民館を使用して行う文化・スポーツ・その他の生涯学習活動で吉川公民館は下記記載の16講座がある ※R6.3月現在  
麻雀・民謡・茶道・写真・ヨガ(2)・吟詩・コーラス・絵画・音楽・太鼓・バレトン・ソフトバレ(3)・バドミントン

※1 地域支え合い推進員:地域の高齢者の皆さまの思いと地域の多様な活動を“つなげる”  
(健康福祉部長寿福祉課に属している)

## 【鯖江市役所】

- 福祉総合相談所(福祉の困りごと)  
☎0778-53-2270  
(福祉に関することは、福祉総合相談所に連絡すれば、他の部署に案内してもらえます。)
  - 生活に必要な各種届出、手続き、証明書の発行
  - その他(閉庁の際も緊急を有する場合連絡可)  
☎0778-51-2200
- ※毎月発行している「広報さばえ」「よしかわだより」、HPなど市からの情報をご参照ください。



☞「広報さばえ」



☞「よしかわだより」

## 【鯖江市社会福祉協議会】

- 法律相談(月2回月曜日) 費用:無料  
☎0778-51-0091(電話予約必須)
  - 善意銀行貸付事業(貸付金30,000円以内)  
☎同上
  - その他相談  
☎同上
- HP「鯖江市社会福祉協議会」

※年6回発行している「社協だより」やHPなど市からの情報をご参照ください。



## 【鯖江市シルバー人材センター】

- 地域の企業・家庭・公共団体から短期的な仕事を請負  
☎0778-51-8765(電話予約必須)
- ※「広報シルバーさばえ」やHPなどの情報をご参照ください。

HP「鯖江市シルバー人材センター」



## 【地域包括支援センター】

- 高齢者の身近な相談窓口として、地域のみなさんが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護・福祉・健康・医療など様々な面から高齢者やその家族を支え、色々な相談事を適切な機関と連携していき解決に努めている。吉川地区は鯖江西地域包括支援センター(エレガントセニールガーデン内)が担当  
☎0778-53-2776(24時間対応)



よしなちゃん

令和6年3月  
吉川地区社会福祉協議会



あおたくん



**【吉川地区社会福祉議会  
各種団体紹介】**

**吉川地区社会福祉協議会(略称:地区社協 ※以下、地区社協と掲載)**

吉川地区の福祉的課題を住民自らが話し合い、解決に向けて住民皆さんがお互いに支え合いながら活動する組織となっており、区長会を中心に各種団体とともに連携している。協議会は地区住民で組織され、役員会は各種団体長等で構成されている。

年度初めに総会を行い、年に数回話し合いをする機会を設け、他地区へ視察研修に出向いて勉強したりと、1年間通して様々な活動をしている。

吉川地区社会福祉協議会は、11団体に、有識者・公民館長・地域支え合い推進員を加え60名前後で組織化しており、吉川地区に居住する者で構成されている。

**区長会**

吉川地区にある18町・町内会の区長の団体で、地区の中心組織となっている。毎月1回区長会定例会を行って、随時伝達事項や情報交換を行っている。地区体育大会・敬老会・ふれあいまつりなど地区の行事でも大事な役割を担っている。

**食生活改善推進委員会**

住民の栄養および食生活の改善並びに普及を図るために、栄養改善に関する知識の普及や実践活動の推進・健康増進のための講習会や研修会を行っている。よしかわだより健康食レシピの掲載をし、年1~2回口コモ予防などの健康食の調理実習を行っている。

**【活動の様子】**



区長会・地区社協合同視察研修の様子  
@富山県広域消防防災センター



民生委員児童委員協議会の活動の様子  
@小学4年生対象の合宿通学でお手伝い



**福祉委員**

市社協と地区社協の行事の手伝いや研修に参加、各町内より1~2名選出。任期は2年間で、令和5年度は年間通して3回福祉委員研究会を実施した。

**女性協力委員会**

地区の主な事業に協力してもらい、体育大会・合宿通学・敬老会・文化祭・ふれあい祭りなどで活動しており、各町内から2名選出している。

**市健康づくり推進員・愛育会(兼務)**

鯖江市健康づくり推進員は鯖江市から委嘱され、赤ちゃんからお年寄りまで地区の皆さんの健康づくりのお手伝いをし、各町内から2名選出している。愛育会は地域の健康づくりを推進する自主組織で、結核予防や複十字シール運動にも取り組んでいる。

**青少年育成協議会**

青少年の健全な育成発展を願い、その福祉の増進を図り、明るい郷土づくりに寄与する活動をし、各町内から2名選出と会長委嘱委員で構成されている。水鉄砲遊び、日本文化の伝承遊びや、e-スポーツ体験などを小学生1年生~6年生を対象に年に5回ほどや、保護者や成人向けに薬物乱用防止講座なども行っている。

**民生委員児童委員協議会吉川支部**

厚生労働大臣および県から委嘱を受け、福祉行政の最前線で活動。活動内容は、担当区域内の住民の状況把握や相談支援、また各種研修会に参加。主任児童委員1名を含む10名で構成されている。任期は3年間で、毎月1回定例会を行って、随時伝達事項や情報交換を行っている。また、各担当町内の住民の生活状況を把握するために、日頃からひとり暮らしの家庭を訪問し、相談・支援等を行っている。

**老人クラブ連合会**

**対象:65歳以上の高齢者**

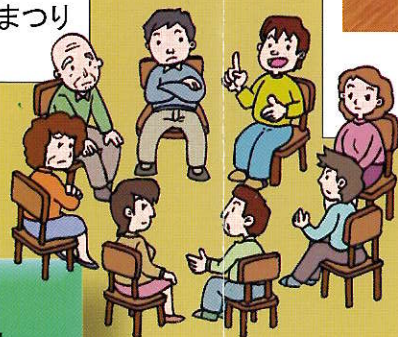
地区内にある老人会の団体で構成され現在3クラブ(5町内)が属している。クラブ間の交流や高齢者の健康増進、福祉向上を図ることを目的に活動している。毎月1回定例会を行って、随時伝達事項や情報交換を行っている。また、毎週月・水・金曜日に吉川公民館で朝9時から1時間程度「ペタンク」を行ってフレイル予防に努めている。

**防災協議会**

災害にどのように対応できるか訓練や会議を通して検討研究し、地区住民への災害への意識向上に努めるとともに災害啓発を行い、主に防災士で構成されている。ふれあいまつりなどで啓発活動を行っている。

**吉川小学校父母と先生の会**

吉川小学校の保護者と先生の団体である。



**【活動の様子】**



子育て支援ネットワークの取り組みの様子  
@季節イベントクリスマス会



青少年育成協議会の活動の様子  
@日本文化の伝承のひとつ餅つき体験

**子育て支援ネットワーク委員会**

**対象:未就園児の親子**

子育てを応援し、安心して子供を生み育てることができる地区を目指し、そのために地区の色々な団体や個人が手をつなぎ、皆様の子育てのお手伝いをしている。毎週金曜日に未就園児の遊び場「スマイル」として部屋を開放している。また、毎月1回ハーバースデーに加え、クリスマス会など季節イベントを行って未就園児の親子の支援を行っている。



住み続けたい「よしかわ」を目指すために、  
老若男女を対象にお互いに支え合いながら色々な活動に取り組んでいます。  
今後このような活動があったらいいな！こんなことして欲しいな！等の  
地区社協への、みなさんの貴重なご意見ぜひお待ちしております(〇)/



## 吉川地区生活資源情報

吉川地区には、生活する上で大切な資源が多くあるのをご存じでしょうか？移動スーパーを始め、日常生活をお手伝いしてくれるサービス、各町内の健康寿命ふれあいサロン等が様々あります。

**移動スーパーとくし丸**: ワイプラザグルメ館が運営する、(お酒・たばこ・雑誌は除く)新鮮で美味しい食品(お刺身・お肉・お惣菜)・生活必需品などを、約 1200 点の商品を積み込んでおり、お家の前や町内公民館などで買い物できる移動スーパー  
協力金として商品 1 点につき「+22 円(税込)ルール」である  
《問い合わせ先: とくし丸担当大西 ☎070-6255-8026 又は、ワイプラザ鯖江店 ☎0778-54-8280 へ電話》

**移動店舗ハーツ便**: 県民せいきょうが運営する、(お酒・たばこ・雑誌は除く)食品・生活必需品などを約 500 品目の商品を積み込んでおり、お家の前や町内公民館などで買い物ができる移動スーパー  
協力金として商品 1 点につき「+11 円(税込)ルール」、1 回の利用につき上限 20 点までの購入が可能

**県民せいきょうお買い物バス**: 高齢の方や車での来店が困難な方などに、ハーツ各店では週 1 回(月～金)自宅から最寄りのハーツまで決まった時間に無料でワゴン車での送迎を行っている  
《問い合わせ先: 県民せいきょうコールセンター ☎0120-016-165 又は、ハーツさばえ ☎0778-53-1182 へ電話》

**ふれあい移動スーパーヤマキシ**: ヤマキシが運営する、(お酒・たばこ・雑誌は除く)食品・生活必需品・ペットの餌などを 400～600 品目の商品を積み込んでおり、お家の前や町内公民館などで買い物ができる移動スーパー  
移動スーパーの定価があるため、店舗価格とは異なる(お惣菜は店舗と同価格)  
《問い合わせ先: 移動スーパー担当河端 ☎090-1775-2084 又は、ヤマキシ朝日店 ☎0778-34-8885 へ電話》

**ホーム・サポートサービス**: 平和堂が運営しており、生鮮食品から生活必需品など、お買い物でお困りの方にお買い物代行を行うほか、暮らしの中の家事代行を行う便利なサービスを平和堂が実施  
年会費 1,000 円、配達料 1 回につき 110 円(税込)  
① 電話や FAX での注文したものを自宅に配達  
② 店舗で購入した重荷の物や、かさばるものなどを自宅に配達  
《問い合わせ先: アル・プラザ鯖江店 ☎0778-54-8181 へ電話》

**さわやかさばえボランティア虹**: 介護保険外の調理・布団干し・ゴミ出し・雪かきなどの軽微な作業を行うサービスを実施  
家事援助 : 30 分単位 500 円(※使用材料費や処分料などは別途必要)  
買い物代行: 30 分単位 650 円  
《問い合わせ先: さわやかさばえボランティア虹 ☎0778-62-4177 へ電話》

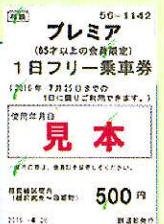
**健康寿命ふれあいサロン**: 吉川地区では自主サロンも含み 18 町内中 9 町内(冬島町、川去町、平井町、あずま町、西和町内会、熊田町、大倉町、小泉町、二丁掛町)で毎月 1～2 回実施されており、町内ごとに 5 人以上の 65 歳以上で構成するグループで、軽運動・レクリエーションなど行って、共通の悩みを和らげたり、精神的な安らぎを得る場  
《問い合わせ先: 地域支え合い推進員又は鯖江市社会福祉協議会 ☎0778-51-0091 へ電話》

## 自動車運転免許証の 返納手続きについて(手順)

①「鯖江警察署」か「丹南運転者教育センター」で、  
運転免許の全部取消の申請

②届出書に  
「申請による運転免許の取消通知書(写し)」  
を添えて、  
市役所ダイバーシティ・推進相談課に提出

支援内容: 「つつじバス」の「利用者無料証」を交付  
: 交通災害共済の掛金を市が全額負担



※次の更新日が終了するまでに免許の自主返納を行わないと、つつじバスの「利用者無料証」等の交付はない。  
更新の有効期限が切れたという理由で運転を取りやめても、上記の交付は行われない。  
また、満 65 歳以上の高齢者に限る。  
(詳しいことが知りたい方は市役所窓口か市民活躍課 ☎0778-53-2214 までお問い合わせください。)

※本紙の内容に関して、さらに詳しいことを知りたい方は、HP に掲載の「さばえ暮らしのサービスガイド」や吉川公民館(地域支え合い推進員)・各民生委員児童委員までお問い合わせください

